

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月21日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	小平市役所	代表者名	小林 洋子		
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	042-312-1274		
担当者役職	課長	担当者氏名	赤坂 慶太	連絡先E-mail	
住所	187-8701 東京都小平市小川町2丁目1333番地				

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	小平市が置かれている状況等も考慮していただいた上で、専門的見地から策定中の方針についてご助言いただいた点。また、他自治体の事例等も紹介していただき、大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	講演会前に内容の打合せをさせていただければと存じます。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月17日	9時00分	10時40分		100
3-2. 派遣場所	会場名	小平市役所	最寄駅	西武多摩湖線青梅街道駅	
	所在地	小平市小川町2丁目1333番地	最寄駅からの交通手段	徒歩5分	
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・内部で策定をしている方針について、専門的見地や外部からの視点等第三者の意見を取り入れた。 ・方針の策定に際して、自治体DXの推進についての講演や研修を実施し、職員の理解促進と認識の共有を図りたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	専門的見地から策定中の方針についてご助言いただきたい。 方針の策定に際して、職員の共通認識とするため、自治体DXの推進について講演や研修の講師を依頼したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	内部で策定をしている方針について、こちらが疑問に感じている点についての的確なアドバイスをいただいた。また方針の内容だけではなく、組織としてのDX推進に対するアドバイスもいただき、今後の参考となった。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	こちらの疑問点について助言をいただき、修正すべき点や現状の記載のままでも問題ない点などが整理できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回ご助言いただいた箇所について、修正を検討した上で方針を策定する。 人材育成の重要性についてのアドバイスもあったので、講演会にてその点についての言及もいただければと思う。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	今年度中にDX推進方針を策定。また、庁内でのDX推進の理解促進のため、管理職対象の講演会を開催。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

